



**業界の先人が遺した障害者福祉の灯を守る
～島田療育センターを守る会 45年の軌跡～**

機構の動き

10月度<2020年10月1日~10月31日>

遊技機等への立入検査関係

10月度 立入検査店舗数165店舗
(遊技機検査150店舗、計数機検査15店舗)
10月末日 誓約書提出店舗数9176店舗(対前月比▲76)

依存防止対策調査の関係

10月度 依存防止対策調査実施店舗数168店舗
10月末日 承諾書提出店舗数8795店舗(対前月比+92)

会議開催関係

10月に会議の開催はなし。

11月9日(月)に定例理事会並びに臨時社員総会を開催した。

「社員の経費負担の件」「定款の一部変更の件」などが承認可決されるとともに、大野春光理事の辞任に伴い上程された「理事1名選任の件」も満場一致で承認可決され、千原行喜(ちはら ゆきよし)理事が当機構の新理事として就任した。

千原行喜理事は、岡山県遊技業協同組合理事長、一般社団法人余暇環境整備推進協議会副会長、そして全日本遊技事業協同組合連合会副理事長も務めている。

また、当日の臨時社員総会の冒頭、一般社団法人日本遊技産業経営者同友会、一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会の承継団体として、一般社団法人MIRAIぱちんこ産業連盟の加藤英則代表理事から挨拶があった。



千原行喜理事



MIRAIぱちんこ産業連盟
ロゴマーク

CONTENTS

12 December 2020	業界の先人が遺した障害者福祉の灯を守る	1
	～島田療育センターを守る会 45年の軌跡	
	貯玉・再プレイシステムについて再考する 三堀 清	5
	店長に求められる知識「業界知識ⅩⅩ」	8
	銀世界の裏145「愛憎」	11

表紙の
はなし



成田山新勝寺 納め札お焚き上げ 柴灯大護摩供(千葉県成田市)

300万人もの初詣客でにぎわう成田山。正月を前にした年末最後の縁日12月28日には、お焚き上げの行事「柴灯大護摩供(さいとうおおごまく)」が行われる。成田山に納められた1年間の古い札を、境内に設けられた護摩壇の火で焚き上げ、本尊不動明王の加護でこの1年無事に過ごせたことを感謝する。

同寺は、平安中期10世紀に創建された真言宗智山派の大本山。古来の作法で、約20人の山伏が護摩壇を設け、参詣者が願いを書いた護摩木も投げられる。火は、不動明王の分身とされ師走の天を焦がす。コロナ禍の一年だった今年、規模を縮小して行われる予定。

業界の先人が遺した 障害者福祉の灯を守る

パチンコ業界の団体・組合、関連企業は日々、さまざまな社会貢献活動を行っている。

なかでも医療・福祉従事者たちから高い評価を受けているのが

「島田療育センターを守る会」の取組みだ。

東京都多摩市に1961年に開設された

社会福祉法人日本心身障害児協会「島田療育センター」を支援すべく、

都内のホール関係者有志によって発足したのが1975年。

以来45年の長きにわたり、物心両面でサポートを続けてきた。

それは同じパチンコ事業者の尽力で建てられた施設だからだ。

同センターは来年で開設60周年。守る会と同施設の関係者に話を聞いた。

島田療育センターを守る会 45年の軌跡

45年間の寄付総額は
約2億6000万円

一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構（旧・全日本社会貢献団体機構）によると、全日本遊技事業協同組合連合会（以下、全日遊連）傘下の各都府県方面遊協と加盟店舗は毎年、金額換算で総額15～17億円相当の社会貢献活動を行っている。全日遊連関係に限ってもこれだけの規模になるとのことだ。

自治体の各種事業に対する助成、端玉募金による奨学金制度、自然災害による被災地へのボランティア派遣、献血、地域清掃など、業界の社会貢献活動の種類と件数は膨大な数にのぼる。それら一つひとつの取組みが積み重なって、業界のCSR（企業の社会的責任）を形成しているわけである。

そうしたなかでも45年の長きにわたって続けられてきたのが「島田療育センターを守る会」（以下、守る会）の活動だ。東京都多摩市にある社会福祉法人日本心身障害児協会「島田療育センター」を支援する都内のホール関係者有志らによる組織で、1975年の発足以来、物心両面で同施設をサポート

してきた。全国的には知らない業界関係者が多いかもしれないが、医療・福祉関係者からは高い評価を受けている。

発足当時から続けてきた活動の柱は寄付とボランティア。寄付金



施設内に建つ故・島田氏の子息の故・良夫さんの胸像



東京都多摩市にある島田療育センター。現在は八王子市に「島田療育センターはちおうじ」も開設している



故・島田伊三郎氏

額は2019年度までの累計で2億5884万9374円にのぼる。

ボランティア活動の中心は同施設が毎年9月に入所者や通所者、スタッフ、その家族らをリフレッシュさせる目的で開催しているイベント「わいわい祭り」の支援。守る会の世話人（現在、約30人）や同会の呼びかけに賛同した業界関係者が多数参加。必要物資や花火を寄贈するだけでなく、模擬店の運営に汗を流すなどして、この催しを支えてきた。

昨年は過去最多となる108人の業界関係者が参加。今年のわいわい祭りは新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の一環として中止となったが、守る会では毎年好評だった打ち上げ花火を寄贈し、利用者やスタッフらの心をなごませた。わいわい祭りへのボランティア参加以外にも、島田療育センター

のオリジナルTシャツをつくってスタッフに寄贈したり、クリスマスには毎年ケーキをプレゼントしたり、あるいは利用者の描いた絵をもとにカレンダーを制作して各方面に配るなど、守る会の支援は多岐にわたる。

故・島田伊三郎氏への業界有志13人の思い

都内のホール関係者有志はなぜ守る会を立ち上げ、島田療育センターを長きにわたって支援してきたのか。それは自分たちと同じ都内でパチンコ事業を営む人物の尽力によって生まれた施設だからだ。同センターが「島田療育園」の名称で開設されたのは1961年5月（1992年に現在の名称に改称）。重症心身障害児施設としては日本初となる。その実現に奔走したのが当時の東京都遊技場組合連合会日本橋遊技場組合の故・島田伊三郎組合長だったのだ。



重度の知的障害をもつ子息（故・良夫さん）を抱えていた島田氏は、同様の境遇に置かれた家族が悩みを分かち合える場所をつくりたいとの思いから、私財を投じて約一万坪に及ぶ広大な土地を購入・提供するなど、同施設の開設にさまざま尽力した。施設名に「島田」と付いているのはそのためだ。

後に、その施設が経営危機に陥っているとの新聞報道を見た都内のホール経営者らが「仲間の思いをつぶしてはいけない」と立ち上がって発足したのが守る会なのである。

発足に携わったのは故・飛田茂雄氏（中野組合）や、故・松下重次氏（四谷組合）など13人。現在、4代目の代表世話人を務める松下恵氏（コメット社長）は故・松下氏のお嬢さんだ。松下代表世話人は父親と守る会の深い関わりを知ったのは、重次氏が亡くなり、彼女がホール経営に携わるようになってからだとして、「聞いたときは驚きました」と言う。

自らが同施設を初めて訪れたのは、都遊連四谷組合長に選任された2006年。組合活動で知り合った守る会のメンバーに誘われたもので、「立派な施設を見て、島田

業界の先人が遺した障害者福祉の灯を守る

さんはなんてすごい人だったのだらうとあらためて思いました」。重次氏に対しても、いろいろな感慨が胸をよぎったという。

小島豊副代表世話人（ミリオンインターナショナル社長）も故・飛田氏の子息で守る会の主要メンバーだった飛田幸雄氏（アリスト・プロ社長）の誘いで初めてボランティアに訪れた20年以上前を振り返り、「自分が同様の立場でも、島田さんと同じことができたのだろうかと思いました。息子さんに対する愛情の深さを実感しました」と述懐する。

松下代表世話人や小島副代表世話人から伝わってくるのは「島田療育センターは業界の諸先輩が遺した社会的財産。守らなければいけない」という思い。この思いが数十年にわたって綿々と受け継がれてきたということだ。

子息への愛情から 私財を投じた島田氏

そこで故・島田氏が島田療育センターのような施設をつくることに思い至った経緯をもう少し詳しく説明しておくと、重度の知的障害をもつ息子さんの自宅での世話

に限界を感じた島田氏が、慶應義塾大学病院で心身障害児のケアにあたっていた故・小林提樹氏に相談したのがきっかけだった。

小林氏は、これが縁でのに島田療育園の初代園長になる人物だが、同様の境遇の家族が悩みを分かち合える施設をつくってみてはどうかと助言。これを受けて、島田氏は私財を投じて施設を設立することを決意したという。

社会の偏見もあり、土地取得に至るまでは並大抵の苦労ではなかったと伝えられるが、ようやく多摩市郊外の小高い丘の上にある現在の土地を確保。その直後、息子さんは不慮の事故で亡くなってしまったにもかかわらず、島田氏は建設費も一部拠出するなどして、思いを実現したのだ。

同センターの河幹夫理事長は「残念ながら、息子さんが不慮の事故で亡くなったにもかかわらず、当初の意思を変えることなく、当施設の建設に尽力してくださったことには感謝の思いで一杯です。ご自身が手植えしてくださった八重桜が春にきれいな花を咲かせるたびに、島田さんを思い出します」と話す。

毎年9月の島田療育センター「わいわい祭り」には守る会だけでなく、多数の業界関係者が参加する（今年はコロナ禍で中止となった）



河理事長(右)と木実谷院長。
コロナ禍に配慮して、取材はリモートで行われた

東京都社会福祉大会で 長年の功績を表彰

島田療育センターの現在の事業は医療型障害児入所施設、療養介護、生活介護、児童発達支援センター、短期入所事業、緊急一時保護事業、外来診療、リハビリテーション、訪問介護など、広範囲に及ぶ。

入所利用者数は243床で、そのうち長期が233床。児童のうちに入所し、同施設で成人した利用者も多く、入所者の平均年齢は約45歳になる。これら事業と利用者

と利用者

◀2019年2月4日に都庁内で行われた第67回東京都社会福祉大会で表彰状を授与された松下代表世話人(中)と小島豊(左)、飛田正雄(茂雄氏子息、アリストプロ専務)の両副代表世話人

を医療従事者、介護従事者など、約460人の職員が支えている。

このように同センターの担っている役割、事業内容は重く広いのだが、そのわりに行政の支援は十分とはいえず、当初、経営危機に陥ったことから守る会が発足した経緯は先にも述べたとおり。いまも決して恵まれた経営状況にあるとはいえない。

そのため、島田療育センターの河理事長や木実谷哲史院長は守る会に対して、「来年60周年を迎えるこのときまで資金面でも精神面でも支え続けてくれたことにあらためて感謝したい」とコメント。利用者だけでなく、スタッフのことも大切に考えてくれているとして、「島田療育センターと守る会は共に生きてきたと感じています」と述べる。

守る会は2019年2月、東京都主催の東京都社会福祉大会で東京都社会福祉協議会から会長表彰を受けた。これは同センターの推薦によるものだ。

支援を通じて 生きる尊さを実感

この守る会の人たちからしば

しば聞くのは「私たちのほうが元気をもらっている」という言葉だ。松下代表世話人は言う。

「初めて訪問するまでは正直、重い雰囲気包まれているのではないかなと思っていました。でも、全然そうじゃないんです。スタッフの皆さんも生き生きと働いていらつしやいます。生きていて素晴らしいと、ボランティアで訪れるたびに思います」

小島副代表世話人も島田療育センターについて、「支援しているとより、自分の心が洗われる場」だと説明。毎年、わいわい祭りの最後に打ち上げられる花火を皆が楽しんでいる光景をみるたびに、人としての愛情の深さや生きることの尊さを実感するとしみじみ語る。

このような気持ちがあるからだろう。守る会のボランティア活動には昔から家族同伴が少なくないのが特徴となっている。特に目立つのが子ども連れ。支援を次の世代に引き継ぎたいとの思いも込められているのかもしれない。

島田療育センターの河理事長は「試練を乗り越えて生き抜いてきた利用者の皆さんの力とそれを支えてきた職員、応援し続けてきてくださった方々のどれか一つが欠けても、当施設は60年歩んでこれませんでした。この三つの力が故・島田氏のまいた種に、いま大きな花を咲かせているのだと思います。今後もさまざまな方々の応援を得ながら、この花を社会に見える形で咲かせ続けていきたい」と話す。

松下代表世話人は「寄付金の用途は毎年報告を受けており、そのつど、責任の重さを感じます」として、今後も支援の輪を広げるべく努力していくと明言。小島副代表世話人ともども、来年のわいわい祭りに参加に意欲を示す。元都遊連日本橋遊技場組合長が遺した障害者福祉の灯火はこれからも灯り続けるに違いない。



島田療育センターに対しては東京都遊協も支援している。写真は昨年3月の都遊協理事会で挨拶する山川常雄理事(右)と森久保真由美部長

貯玉・再プレイシステムについて再考する



三堀 清

みほり きよし

昭和32年 神奈川県生まれ

早稲田大学法学部卒

司法修習終了後

昭和63年 弁護士登録(第二東京弁護士会)し、大手企業の

法律問題を扱う法律事務所勤

務を経て

平成8年 早稲田大学大学院修

士課程終了

平成9年 三堀法律事務所開設

現在、パチンコホールを始め企業関連の民事事件を手がける

1 貯玉・再プレイシステムとその法的性質

貯玉・再プレイシステムとは、「営業所ごとの会員カード等を利用して当該営業所内のコンピュータ等において当該会員が獲得した遊技球等の数量を管理する」システムをいう（風適法解釈運用基準第17・10⁽²⁾）。

貯玉・再プレイシステムを法的に分析すると、ホールが、遊技客に対し、出玉（パチンコ玉・スロットメダル）を景品（賞品）と交換するか又は再プレイに使用する権利を一旦留保すると共に、再来店時にこの権利を行使することを認める内容の契約（貯玉会員規約等の形

式をとる）ということになる。

風適法はホールに、現金又は有価証券を景品として提供すること、客に玉を店外に持ち出させること、そして玉の預り証を発行することを禁止している（同法23条1項1号・3号・4号）。これは、パチンコが、直接的に金銭を賭けたり、遊技結果を示す出玉やその預り証が店外で金銭同様に流通したりすることにより、「著しく客の射幸心をそそる」どころか賭博行為になってしまいうことを防止するものである。

しかし、玉の持ち出させや預り証の発行がなければ、ホールが客の玉数を記録することも、記録された玉数に応じて景品交換や再プレイをする権利を持ち越すこともいずれも禁止されてい

ないから、個人を識別する機能がある

会員カード（貯玉数等を記録する機能がないから玉の預り証等には該当しない）を用いて、ホールのコンピュータに記録した貯玉数等を管理するシステムが構築されたのである。

そして、貯玉・再プレイシステムは、ホールにとっては客の囲い込みのツールとなり、また、景品の買取所を介した換金需要を低減化して健全化にも資するのである。

2 貯玉手数料の徴収の問題

前述したメリットのある貯玉・再プレイシステムであるが、運営に要する

コストの一端をシステムの一方の受益者である客（カード会員）に負担してもらおうという発想はごく自然な流れである。

このため、かつては客が貯玉の払出

しをする際に、システム利用料相当分の玉数を控除する例が見られた。

しかし、この方法は、玉・メダルに對してシステム利用という「役務」（サービス）を提供することになり、景品は

ホールをチェーン展開している甲社が

A店を閉店・廃業（風俗営業の許可を返納）したような場合、

A店の貯玉を、同社のB店で行使させる、すなわち

他店に貯玉を振り替えて景品交換や再プレイを認めることは可能だろうか。

残念ながら、同じ甲社の営業所でも、

A店の貯玉をB店で使わせることは、

玉の持ち出させの禁止（風適法23条1項3号）に違反し、許されない。

貯玉・再プレイシステムは

あくまでも営業所単位で認められるに過ぎないのである。

「物品」を提供しなければならないという原則に抵触し（風適法19条、風適法施行規則36条2項1号イ）、同時に現金で收受すべき「役務」利用の対価を玉・メダルで支払わせる点で現金提供禁止（同法23条1項1号）の趣旨に反し、許されないこととされている。

景品は「物品」でなければならないという原則は、「役務」は無形であるため、必然的にその提供を受ける地位を表章する有価証券が発行されることになって風適法23条1項1号違反となるからであると解される。ということであれば、貯玉・再プレイシステム利用という「役務」の提供に限り、ホールが自ら管理している貯玉数の記録から必要なシステム利用料相当分を控除するだけで有価証券発行の余地がないのだから、貯玉での支払いを認める余地もありそうである。しかし、やはり、現金提供の禁止の趣旨を徹底すべきとの立場からは認められないのだろう。

3 景品の値上げ

景品の提供価格を値上げする場合、例えば、ある景品について1個5千円であった提供価格を、来年1月1日から5千500円とする（値上げする）と、

今年中であれば4円玉1250個・20円メダル250枚の貯玉を払い出せば提供を受けられる景品が、来年から同1375個・同275枚を払い出さなければならなくなる。この景品が買取所で売却できるものであった場合、客の感覚としては「換金率」が下がり貯玉の価値が目減りする、ということになる。

このような貯玉の価値の目減りに対する救済措置として、景品の提供価格値上以前の貯玉に限り値上げ前の旧価格で景品を提供しようとしたホールがあった。

しかし、このような救済措置は、同事景品を通常の出玉には5千500円で提供するのに、貯玉には5千円で提供するということになり、同一の物品なのに価格が異なる「二物二価」の状態を現出させることとなる。これは、市場価格と等価で景品を提供しなければならぬとする等価性の基準(等価交換規制・風適法19条、風適法施行規則36条2項1号イ)から許されないことは明らかである。

4

ホールが 閉店した場合

ところで、長引く客離れに加えて、

旧規則機の撤去・新規則機への入替えの負担に耐えられないホール業者の経営破綻による閉店が増えているが、そこに至らないまでもチェーン店の中の不採算店の閉店も増えている。このような場合、貯玉会員の権利はどう扱えばよいのだろうか。

まず、ホール業者が経営破綻してしまった場合、その業者が一般社団法人貯玉補償基金に加盟していれば、法的な倒産処理手続(破産、民事再生、会社更生及び特別清算の各手続)がとられなくとも、同基金の補償を受けることになる。

しかし、ホールをチェーン展開している甲社がA店を閉店・廃業(風俗営業の許可を返納)したような場合、A店の貯玉を、同社のB店で行使させる、すなわち他店に貯玉を振り替えて景品交換や再プレイを認めることは可能だろうか。

残念ながら、同じ甲社の営業所でも、A店の貯玉をB店で使わせることは、玉の持ち出させの禁止(風適法23条1項3号)に違反し、許されない。貯玉・再プレイシステムはあくまでも営業所単位で認められるに過ぎないのである。

また、同様の理屈から、閉店・廃業したA店の景品交換業務に限って、例

えば近隣の空き店舗やチェーン本部・本社等で代行することも許されない。景品交換はあくまでも風俗営業の一環として許可を受けた当該営業所内で行われなければならないのである。

このようにホールが閉店・廃業した場合、貯玉での再プレイは当然のこととして景品交換も一切できないことになる。これは、客にとってホールの債務不履行(契約違反)であるから、ホールに対して玉を使えなくなったことにより発生した損害の賠償を請求できることになる。

民法上、このような債務不履行による損害賠償は金銭賠償が原則であり(同法417条)、また、ホールでの営業に関連して発生したものであっても、損害賠償は風適法の適用外のことであるから、賠償金を支払うことも、その支払を営業所以外の場所ですすことも適法に行うことができる(金銭損害賠償をするのに警察の許可や承認など不要)。

また、このような場合に備えた別の観点からの対策としては、カード会員規約に、天災事変等不可抗力によるホールの滅失毀損の場合だけでなく、ホール側の事情で営業を休廃止した場合の補償方法を定めることも一案であろう。



店長に求められる知識

業 界 知 識 XX

パチンコ店舗管理者実務能力検定試験

通称・P能検。エンタテインメントビジネス総合研究所が2005年から実施。対象の中心はホール店長やその候補者。筆記試験は7科目（一般常識・業界知識・法律知識・不正排除・計数管理・機械整備・設定管理・顧客サービス・経営マネジメント・マーケティング・労務管理）で構成されており、全100問が出題される。

設定

【問題】

遊技機規則別表第4「ぱちんこ遊技機に係る技術上の規格」で定められているパチンコの

店長という立場にある者なら、知っておかなければならない知識があります。風適法（風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律）や消防法、建築基準法などの法律はもちろん、都道府県や市町村などの自治体における条例、その他さまざまな規制・制度など、すべては健全かつ適正なパチンコ店を営業するために必要な知識です。今回は遊技機に関する問題を取り上げます。パチンコ、パチスロなどの遊技機が持つ射幸性は、風適法の目的である「善良の風俗の保持」に大きな影響を及ぼします。パチンコ店において著しく射幸心をそそのかる営業が行われないよう、遊技機には厳密な開発、運用のためにいくつものルールが定められています。ここからは問題を解きながら解説していきましょう。

設定に関する記述として、誤っているものはどれか。

【選択肢】

- a**：設定変更により変動させられるのは、大当たりの確率のみである。
- b**：設定は、遊技者が自由に変更することができない構造とされている。
- c**：設定の搭載は義務付けられている。
- d**：設定は最大6段階とされている。

【回答分布】

- a**：12・5 % **b**：4・0 %
- c**：74・3 % **d**：9・2 %

【正解と解説】

正解はcです。

遊技機規則別表第2「技術上の規格における用語の意味」の(2)「ぱちんこ遊技機に係る用語の意味」では、以下の通り記されています。

ワ.「設定」とは、作動確率の組合せをいう。

チ・設定の数は、6を超えるものでないこと。
ハ・設定変更装置は、遊技者が操作することができない構造を有するものであること。

ワの作動確率とは、大当たりが

作動する確率を表します。また、チに記されているように設定は最大6段階とされており、ハの通り遊技者が自由に変更することができない構造とされています。よって、a、b、dはそれぞれ正しいと言えます。本規格に設定の搭載は義務付けられておらず、現状は設定非搭載のパチンコ遊技機の方が数多く市場に投入されています。

2018年2月の改正風適法施行規則施行より、射幸性の更なる抑制を図るとともに営業の自由度を高めるため、パチスロと同様にパチンコにおいても設定を搭載することが可能となりました。設定変更により変動させられるのは最大6段階の大当たり確率のみであり、高確率時における大当たり確率は低確率時の10倍を超えず、かつ、当該比率は全設定で同一とされています。

設定	低確率時	高確率時
1	1/300	1/30
2	1/280	1/28
3	1/255	1/25.5
4	1/240	1/24
5	1/225	1/22.5
6	1/200	1/20

最大6段階

10倍を超えず、比率は全設定同一

次世代遊技機

【問題】

2018年改正風適法施行規則等の施行より、遊技機の射幸性が過度に高まることを防止するため新たに規格が定められた「出玉情報等を容易に把握できる遊技機」の名称として、正しいものはどれか。

【選択肢】

- a：封入式遊技機
- b：エコ遊技機
- c：遊技球数表示遊技機
- d：管理遊技機

【回答分布】

a：13・2% b：4・8%
c：33・8% d：48・2%

【正解と解説】

正解はdです。

2018年改正風適法施行規則等の施行より、遊技機規則別表第2～5において「出玉情報などを容易に確認できる管理遊技機に係る規格の追加」が加えられました。以前は封入式パチンコ、エコパチなどの名称で開発が続けられていましたが、本規則改正により名称が定められたとともに、市場投入への道筋が正式に開かれた形となります。

管理遊技機の構想として、日工組より2020年6月時点で発表されていることは以下の通りです。
●上皿を持たず、遊技球が筐体内で還元する構造とする。
●不正防止のため、磁石に付かない玉を使用する。

●依存症対策として、遊技機の出玉情報を外部と通信可能な仕組みを取り入れる。

機種特性

【問題】

株式会社北電子の代表機種「ジ

ャグラシリーズ」に関する記述として、誤っているものはどれか。

【選択肢】

a：アイムジャグラシリーズは、設定6のBIGとREGボーナスの確率が同じである。
b：マイジャグラシリーズは、全機種で同一スペックである。

c：ゴーゴージャグラシリーズは、告知音非搭載の完全後告知機である。

d：ハッピージャグラシリーズは、設定6より設定5のREGボーナス確率が高い。

【回答分布】

a：16・2% b：26・7%
c：29・5% d：27・6%

【正解と解説】

正解はdです。

現パチスロ市場を牽引する株式会社北電子の代表機種「ジャグラシリーズ」では、ゲーム性やスペックにおいてシリーズ毎の特徴

があります。

● アイムジャグラーシリーズ

ジャグラーの中でも王道のアイムジャグラーシリーズは、全機種で設定6のBIGとREGボーナスの確率が同じという特徴があります。2020年12月に6号機として登場予定の「アイムジャグラーEX」でもこの点は継承されています。

● マイジャグラーシリーズ

リール下中央部に遊技者だけが見られる枠が設置されたマイジャグラーシリーズでは、I～IVの全機種において同一スペックであることが大きな特徴とされています。

● ゴーゴージャグラーシリーズ

ゴーゴージャグラーシリーズは先告知なしの完全後告知仕様であり、GOGOランプ点灯時の告知音も発生しないシンプルさが売りとされています。

● ミラクルジャグラーシリーズ

リール逆回転告知など、バリエーション豊富なプレミアム演出を搭載したミラクルジャグラーシリーズでは、設定6より設定5のREGボーナス確率が高いという特徴があります。

設定管理によって稼働と粗利を両立させていくには、機種毎の詳細なゲーム性を把握し、プレイヤー心理を読み取ることが不可欠となります。自店の設置機種だけではなく、定番の人気機種全般の特徴はプレイヤーよりも早く把握しておきましょう。

MNRS

【問題】

以下の表において、遊技機規則で定められた基準を満たすスペックはどれか。

選択肢	大当たり確率	大当たりの平均ラウンド数	大当たりの最大カウント数	大入賞口の賞球数
a	1/80	6ラウンド	9カウント	15個
b	1/100	7.5ラウンド	10カウント	14個
c	1/120	10ラウンド	8カウント	14個
d	1/145	10ラウンド	10カウント	15個

【選択肢】

役物連続作動装置の1回の作動により特別電動役物が連続して作動する回数の合計がN回、特別電動役物に係る最大入賞数の最大値がR、1個の遊技球が大入賞口に入賞した場合に獲得する遊技球の数の最大値がSである場合において、作動確率Mにつき、次の関係が成立するものであること。

$$M \times N \times R \times S \leq 10$$

上記は、M:作動確率(大当たり確率)、N:大当たりの平均ラウンド数、R:大当たりの最大カウント数、S:大入賞口の賞球数を掛け合わせた数値が10以下となることを表しています。

選択肢をそれぞれ計算してみると、

$$\begin{aligned} a &: 1/80 \times 6 \times 9 \times 15 = 10.13 \\ b &: 1/100 \times 7.5 \times 10 \times 14 = 10.5 \\ c &: 1/120 \times 10 \times 8 \times 14 = 9.33 \\ d &: 1/145 \times 10 \times 10 \times 15 = 10.34 \end{aligned}$$

となり、基準を満たすのはcのみであることが分かります。

【回答分布】

a : 11・0 % b : 11・4 %
c : 65・7 % d : 11・9 %

【正解と解説】

正解はcです。

遊技機規則では、大当たり確率と払い出し出玉のバランスを取ることに、射幸性を管理しています。詳細は、遊技機規則別表第4「ぱちんこ遊技機に係る技術上の規格」において、右の通り記されています。

◆ 昨今の情勢に伴い、風適法施行

規則の改正により経過措置が1年延長されることを受け、パチンコ・パチスロ産業21世紀会では旧規則機の取り扱い要領が取りまとめられました。その取り決めが一部の店舗で守られなかったことにより、通報・確認システムが構築されたことは周知の通りです。

遊技機の射幸性を適正に管理するということは、大人の娯楽を提供するサービス業として業界全体に課せられた義務でもあります。遊技機に関する正しい知識を身に付け、善良な風俗を保持するよう尽力してください。

銀世界の裏

銀世界の裏

文・綾小路 杏

145

愛憎

大学を卒業して、いくつか職を経て、そして今はこのパチンコ店で働いている。

最初の仕事はスーパーの幹部候補生。大卒で新卒採用だから、まあゆくゆくは店長とか？

だったんだけど、2年でもう限界だと思った。

長時間勤務が当たり前なうえに、わかつてはいたけど土日は休みなし。シフト制で平日に休みが取れる条件なのに、アルバイトが休むからと代わりに正社員の自分が出勤させられて。

そんな感じで休みなしだし、そこそこ大手のチェーンだったから、給料は悪くないけど使う暇がない。

土日休みのサラリーマンやってる友人たちとは疎遠になり、大学の時から付き合っていた彼女も離れていった。別れて3か月後に共通の友人から「あいつ、結婚するらしいよ」と

聞いた時には膝から崩れ落ちたね。あれ、それって二股ってやつ？

一瞬怒りが湧いたけれど、仕事で気力体力を奪われていて、それどころではない。この時はちょっと、ブラッくな我が職場に感謝したかもしれない。

怒ることすらなかった俺を見た数少ない友人が心配して、心療内科に行くことを勧めてくれた。

結果、鬱だった。

で、もうなんか「そうか」って感じで仕事を辞めることにした。

実家暮らしだし、しばらくは貯金でなんとかなるし。

1年ほど半分引きこもりで過ごす。

投薬とストレスのない生活で、精神的にはずいぶん落ち着いたのでと思う。ようやく「社会復帰しよう」という気持ちが少し芽生えた。

ちなみに、別れた彼女は二股疑惑の男と結婚したものの、すぐに離婚したらしい。ざまあ。

すぐさま俺に連絡が来ていたが、その頃はガツツリ鬱だったので既読スルー。彼女のほうも俺が無職だと知って、それ以上追撃してくることはなかった。

ちょっとスッキリした。

心療内科の先生や、友人や親からの「合わなかったら辞めればいい」というアドバイスを受け、とりあえず働いてみて合わなかったら退職というのを何社か行った末、このパチンコ店が今のところ一番長く働いている。

このパチンコ経営会社に入って2年目になるが、すごく優遇されているし、居心地も良い。

思っていたよりも肉体労働だけだ、ずっとデスクワークよりは精神的には良いように感じる。

先日、役職もついた。

フロア主任と名刺に書かれている。

このパチンコ店の店長は44歳の男性で、副店長は40歳の女性。二人とも普通に良い人。

自分に仕事をちゃんと教えてくれたし、他のことでも親切にアドバイスしてくれる。

やっとちゃんと働ける環境を得たと感じていた。

裏世界の銀

ようやく生活面が落ち着き、精神面も良い方向に向かってきた。

そうなる、人間の三大欲求のうち一つも復活してくる。そう、恋人が欲しくなってくるわけだ。

今の世の中、出会いが少なくとかで「マッチングアプリ」を活用するところが多いようだが、幸いウチの職場は出会いがある。

アルバイトで入ってくる若い女性や、派遣されてくるコーヒーレディの娘たちだ。

うん、いい職場かもしれない。

そんなある日、Aさんという女性がアルバイトで入ってきた。

Aさんは独身で30歳。以前はまったく違う地域でパチンコ店に勤務していたらしい。

目を見張るような美女というわけではないけれど、整った顔立ちでいつも優しく微笑んでいる。いわゆる「癒し系」だ。

会ったとたんに、胸がドクンと大きく波打った。あ、これは一目惚れってやつだな、と自覚した。

Aさんは主に景品カウンター業務の

補助なんかを担当することになって、フロア係の自分と話す機会もいろいろあった。

お父さんの仕事の都合で3か月前にこちらに來た、ということだった。

そして男友達はいるけど、特定の彼氏はいないということだった。

ここでAさんに巡り合ったのは運命なのかもしれない。

Aさんはいつも俺に優しく話しかけてくれた。会うたびにどんどんAさんにハマっていった。Aさんも、俺のこと、まんざらでもないのかもしれない。

Aさんは、お客さんからも好かれている。お客さんから連絡先をコッソリ渡されたりもしているらしい。

Aさんはそういったことには慣れていたようで、その男性からの申し出をうまくかわしていると言っていた。

本当だろうか。

女性にはわからない。

俺にはそう言っておきながら、誰かと連絡を既に取っているかもしれない。

いや、Aさんはたぶん俺のことを

気にしているはず。

俺からのアプローチをたぶん待っているはず。

あとは、俺が覚悟を決めて思いを告げるだけ……。

悩んでいる中、事件が起きた。

Aさんが男性客からセクハラを受けたのだ。

以前からAさんに何度も連絡先を聞くとしていた常連が、遂に壁ドンみたいなことをしてAさんに迫ったらしい。

さすがにこれはマズいと、しばらくAさんを裏方に回すことにした。

フロア作業がメインの俺とは接点が少なくなつたのにはガッカリしたけど、その分いいこともあった。

たまに休憩で事務所に入ると、Aさんがお茶を淹れてくれるようになったのだ。

これはもう間違いない。

Aさんは俺に好意を寄せている。

腹を決めろ、俺！

そして。

事務所にAさんしかいない時、意を決してAさんに告白した。

Aさんは驚きつつ、「とっても嬉しいですけど、今まで通り、お仕事でのお付き合いをお願いします」という返事だった。

「今、彼氏いないんですよね？ だったらお話ししとうか」

「えっと、社内はちょっと……ごめんなさい」

え？ 断られた？

Aさんって、俺のこと好きなんじゃないなかったの？ どういうこと？ 俺、もてあそばれた？

以降、Aさんとはギクシャクした。

自分も避けたが、Aさんも避けたんだと思う。

事務所で一緒にいることが少なくなった。



その日、たまたまAさんがいた事務所に休憩で入った。

Aさんは他のアルバイトらと仕事をしながらも談笑していた。

楽しそうだった。

しかし、以前と違ったのは、それまでどんな状況であっても紙コップでお茶を出してくれていたAさんが、その日は無視したことだった。

以前は俺が休憩で入ると、サッとお茶を出してきてくれていたのに。

気付かなかったわけではない。周りも、Aさん自身も「お疲れ様です」と声をかけていたのだから。

あんた、「今まで通り」って言ってたよな？どこが「今まで通り」だよ。

多少ギクシャクするのはわかるけど、これは俺のこと嫌ってるからだよ。クソッ。クソッ。

あの女、マジ許せねえ。

仕事をしている間は忘れていられるが、休みになるといついそこのことばかり考えてしまう。プライベートに余裕があるのも考えものだ。

Aさんに対する憎しみは日に日に膨らんでいった。この俺の心を踏みにじった代償を、あの女は支払うべきなのだ。

ある日、店長から残務整理を命じられて深夜まで事務所にいた。

店長からの指示は、稼働などの営業の数字をもとに説明用の資料をつくってほしい、というもので、店長から机の鍵も預かっていった。

あるデータを探していた時、たまに履歴書のファイルが目についた。ちよつとした好奇心で開いたペー
ジには、Aさんの履歴書。
思わずコピーした。

復讐の始まりだ。

Aさんにセクハラした男が来店したのを確認して、彼の車のワイパーにAさんの履歴書を入れた封筒を挟んだ。

Aさんは一週間後に退職した。

店長も副店長もAさんのことは「家庭の事情で退職した」としか言わなかった。

ストーカー男も見かけなくなったので、何があったのかはわからない。

この物語はフィクションです。

実際の出来事を参考に書いていますが、現実には存在する人物像や事件とは一切関係ありません。

KiK NEWS



編集後記

本 号が出るころには、事務所のある神田小川町界隈も歳末の装いとなる。靖国通り沿いのこの町には、なんと商店会が7つある。まえたれ会、福興会、小川町商光会、表商会、駿河台下グリーン・アレー通り会、幸徳会、一栄会で、それぞれ歳末の彩を競っている。事務所ビルが所属する一栄会では、雪だるま人形とクリ

**神田小川町
の歳末**

スマス・リース(冠のような輪)が飾られ、我々はエレベータの乗り口でリースを見つけると、12月が来たことを実感する。

仕事帰りの夕方、隣の神保町まで歩くと、ブラスバンドの音楽とともに、救世軍の社会鍋に出くわす。本号では「島田療育センターを守る会」を取り上げたが、歳末は「助け合い」の季節である。(M)

重 湯やお粥が大嫌いだ。特に理由はないが、とにかくそんなものを口にするくらいなら○んだ方が...と思ってしまうくらい昔から嫌いなのだ。ただしフグ雑炊とかは好きだ。単なるワガママと言えはそうなのかもしれないが、中学の時、扁桃腺切除の手術を受

け、喉を切っているから流動食以外は口にできず、当然のように食事に重湯が出てきたが、意地でも食べなかった。 **忘れ得ぬ
かつ井の味** そしたら貧血で倒れて点滴を打たれる羽目に。それでも重湯やお粥は食べず、結局最後は腹が減って我慢できずに病室を抜け出し、喫茶室でかつ井を食べた。

喉は痛かったが、とてつもなく美味で、生涯最高のかつ井であった。(H)

幼 少期から歯磨きをする習慣が身につかず、常に虫歯に悩まされてきたが、虫歯が悪化し、歯槽膿漏も進行し始めたため、十数年ぶりに歯医者に通うことにした。

実家の姉が勧めてくれた歯医者で、丁寧治療する人だという。たしかに説明はきちんとしてくれるし、痛くない。腕は確かなようだ。通うようになり、気持ちもなんとなく晴れ晴れした。

気がかりなのは、唯一残った親知らずをいずれば抜くと宣告されたこと。耐えられるか、ちよびつと心配な毎日を送っている。(N)

おかしいと思ったら すぐここへ <https://www.suishinkikou.or.jp/>

不正排除に 全力

遊技機も 計数機も



第三者機関
遊技産業健全化推進機構

Organization for
the Sound Development of
the Pachinko & Pachislot Industry

遊技産業健全化推進機構広報誌 令和2年12月1日(毎月1日発行)第162号
監修 遊技産業健全化推進機構 編集室

一般社団法人 遊技産業健全化推進機構

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-1 山基ビル6F
TEL 03-3518-2062 FAX 03-3518-2063